

パロマガス瞬間給湯器

保証書付

PH-10CWQFS(F)・PH-16CWQFS(F)
 PH-10CWQHFS(F)・PH-16CWQHFS(F)
 PH-16CWQFSL(F)・PH-16CWQHFS(F)
 PH-10CWQFS・PH-16CWQFSL

型式名

PH-10CWQFS(F)、PH-10CWQFS(F)-1
 PH-10CWQFS(F)-4
 PH-16CWQFS(F)、PH-16CWQFS(F)-1
 PH-16CWQFS(F)-2、PH-16CWQFS(F)-4
 PH-10CWQHFS(F)、PH-10CWQHFS(F)-1
 PH-16CWQHFS(F)、PH-16CWQHFS(F)-1
 PH-16CWQHFS(F)-2

取扱説明書



このたびは、ガス瞬間給湯器をお買い上げいただきありがとうございます

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解して下さるようお願いいたします。また、この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。
- この「取扱説明書」に書かれている内容以外ではご使用にならないでください。

取扱説明書を紛失された場合はお近くのパロマまでお問い合わせください。

Paloma

各部のなまえ……………	1
必ずお守りください…………	2
別売 リモコンのご紹介…	6
準備と確認……………	7
本体操作での お湯の出しかた……………	8
リモコン操作での お湯の出しかた……………	9
リモコンが 優先のおはなし……………	10
給湯リモコンの タイマーの使いかた……………	11
点検とお手入れ……………	13
故障かな?と思ったら…	15
凍結を防ぐには……………	19
仕様……………	21
保管とアフターサービス…	22
保証書……………	裏

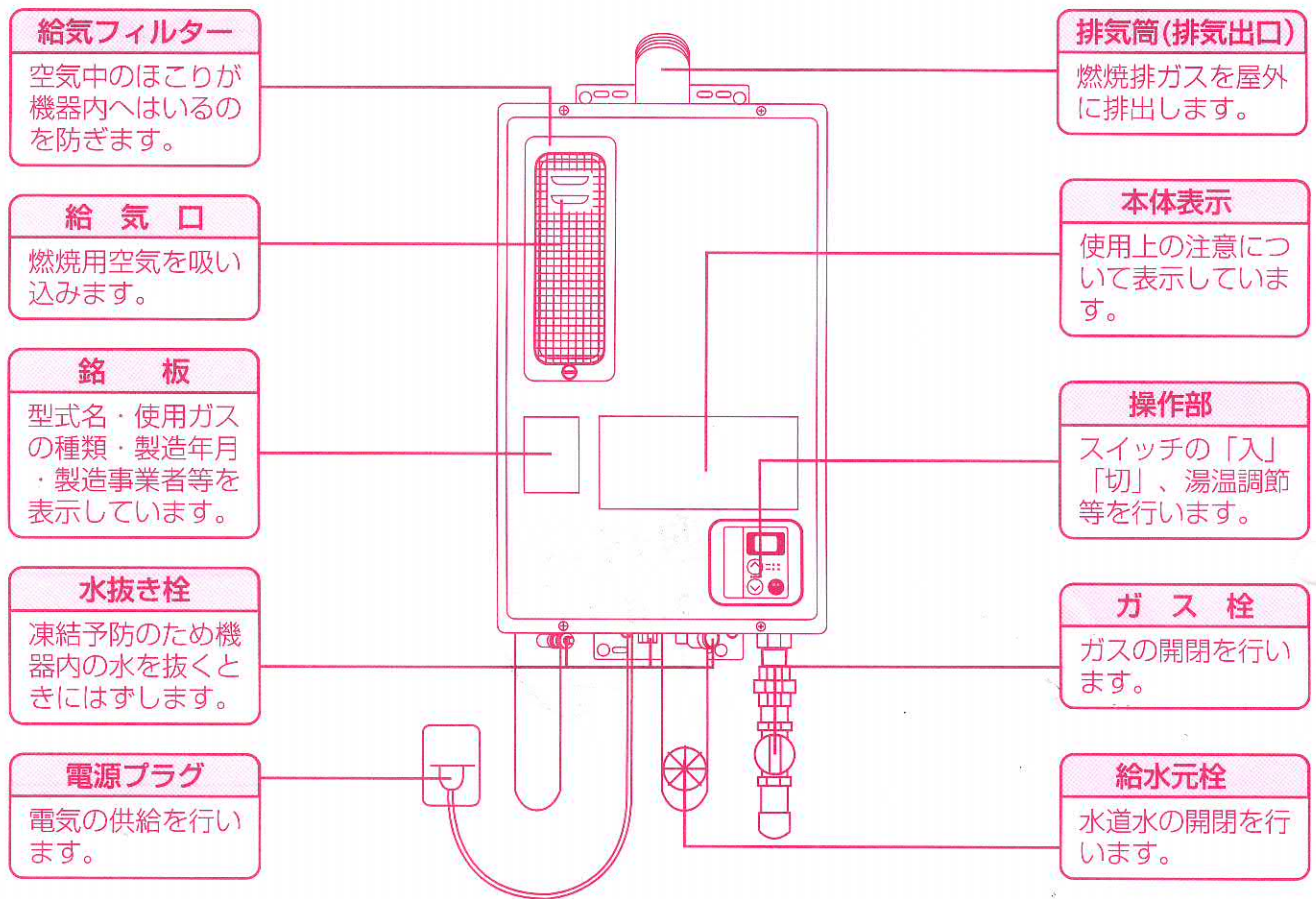
安全にお使い
いただくために

使いかた

上手に使う
には
長持ちさせるには

アフター
サービス




各部のなまえ



不完全燃焼防止機能付 万一の事故を防ぐために、排気筒のつまりなどの原因で機器が不完全燃焼するような状態になったときに働きます。

【安全に正しくお使いいただくために】

製品を正しく安全にお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためにこの取扱説明書および製品への表示では、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示について次のような意味があります。



必ずお守りください

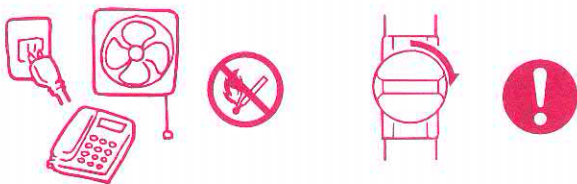
⚠ 危険

■ガス漏れ時の使用厳禁

ガス漏れに気付いたときは、ガス事業者の処置が終わるまでの間、絶対に火を付けたり、電気器具（換気扇その他）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話を使用しない

→炎や火花で引火し火災のおそれがあります。

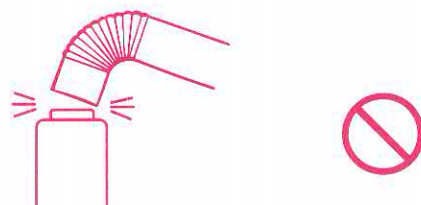
- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す
- ③お近くのガス事業者まで連絡する



■排気筒の定期点検

排気筒（排気出口）が外れたりつまったり、ふさがっていないか点検する

→排ガスが室内に漏れて一酸化炭素中毒の原因となり危険です。



⚠ 警告

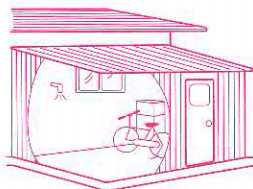
■機器の設置（および付帯工事）

機器の設置・移動および付帯工事は、必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する



設置後、機器の排気出口を波板やビニールなどで困んで屋内状態にしない

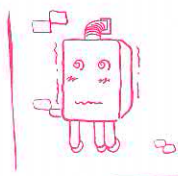
→火災のおそれや不完全燃焼防止機能が働く原因になります。



この機器はねじ接続です。接続は配管技能者が行う必要がありますのでお買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。

この機器は屋内用のため絶対に屋外に設置しない

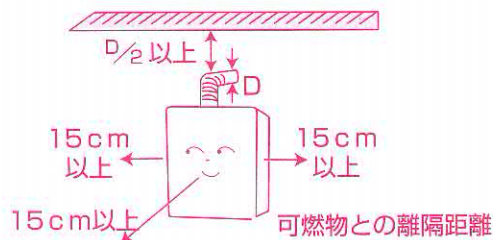
→風により炎が機器の外にあふれて火災のおそれがあります。また雨水の侵入や炎が風にあおられて故障の原因になります。



■火災予防

機器および排気筒（排気出口）の周囲には燃えやすいものを置かない

→火災の原因になります。

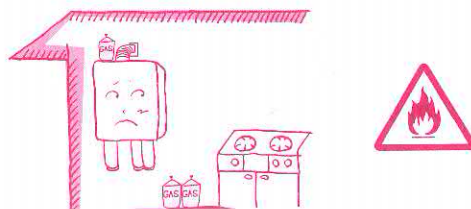


機器および排気筒（排気出口）の周囲や上にスプレー缶、カセットこんろ用ボンベなどを置かない

→熱でスプレー缶内の圧力が上がり爆発するおそれがあります。

機器および排気筒（排気出口）の周囲ではスプレー、ガソリン、ベンジンなど引火のおそれのあるものを使用しない

→引火して火災、やけどのおそれがあります。



必ずお守りください
各部のなまえ

必ずお守りください

⚠ 警告

■やけどに注意

シャワー（上がり湯）を使う場合は、手のひらで湯温が安定したことを確かめてから使用する

→最初に熱いお湯が出ることがあるため、やけどのおそれがあります。

やけど防止のために出始めのお湯は体につけない

→お湯を止めた後に再使用するとき、お湯の量を急に少なくしたとき、給水圧が下がったとき、あるいは、万一機器の故障の際に一瞬熱いお湯が出ることがあります。



給湯使用時は給湯管（蛇口）が熱くなるのでやけどに注意する



湯量を少なくするときにはゆっくり、しぼりすぎないようにする

→急に行ったり、しぼりすぎると熱いお湯が出ることがあります。また、消火することもあります。



熱いお湯を使用後は湯温を「低温」に戻す

熱いお湯を使用直後にぬるい温度に下げた場合、しばらく流してから使用する

→配管内の熱いお湯が出てしまうまですぐにぬるいお湯にはなりませんのでやけどのおそれがあります。

シャワー、給湯使用中は使用者以外はお湯の温度を変更しない

→突然熱湯が出てやけどしたり、冷水が出てビックリすることがあります。



■分解禁止

修理技術者以外の方は絶対に分解したり修理・改造は行わない

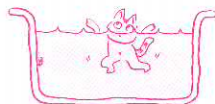
→異常作動してけがの原因となります。



■子供に対する注意

浴槽にお湯はりしているときに子供を浴槽で遊ばせないようにする

→思わぬ事故につながる可能性があります。
*特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。



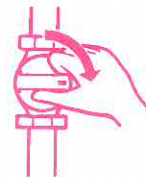
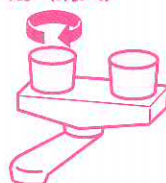
■異常時の処置

- ①使用中に異常な燃焼、臭気、異常音、異常な温度を感じた場合は直ちに使用を中止する
- ②「故障かな?と思ったら」(15ページ~)に従い処置する
- ③上記の処置をしても直らないときは使用を中止しお買い上げの販売店かお近くのパロマまで連絡する

地震、火災などの緊急の場合は迅速に使用を中止しガス栓を閉じる

*再びお使いになる前に必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検を依頼してください。

閉（消火）



■使用ガスおよび使用電源について

機器の銘板に表示してあるガス種(ガスグループ)および使用電源(電圧・周波数)の適合を確認する

→表示のガス種および電源が一致しないと爆発着火でやけどをしたり、機器が故障したり、不完全燃焼防止機能が働く原因になります。
特に転居した場合は必ずガスの種類(電源の種類)が一致しているかどうか確認してください。

電源はAC100Vを使用する

*わからない場合はお買い上げの販売店かお近くのパロマに連絡する



(例)

型式名
都市ガス用 . . .
12A 13A
〇〇〇 〇〇〇
定格電圧 単相100V

型式名
LPガス用 . . .
〇〇〇
定格電圧 単相100V

⚠️ 注意

■換気に注意

換気口・給気口は常に確保し、物などでふさがない
また、機器を使用の際は台所や脱衣所などの換気扇
を使用しない

→室内に排気ガスが入って不完全燃焼防止機能が働く原因
になります。



■電気事故防止

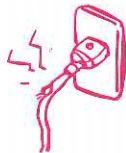
電源コードを加工したり無理な力を加えない

→感電、ショートや発火による火災のおそれがあります。

傷んだプラグ、コードは使わない

電源プラグは確実に差し込む

→差し込みがゆるいと感電や火災の原因になります。



電源プラグのほこりをふき取る

→発火のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを触らない

→感電のおそれがあります。



電源コードを引っばってプラグを引き抜かない

→コードを引っばると断線して発熱や発火の原因になります。



この機器はアースが必要なのでアースされているこ
とを確認する



■やけどに注意

使用中や使用直後は機器本体、排気筒（排気出口）
とその周辺は高温になっているので、操作部以外は
手を触れない

→やけどのおそれがあります。



■薬品類に注意

機器と同室内で特殊薬品を使用したり、保管しない

→気化した特殊薬品（パーマ液、アンモニア、イオウ、塩素
エチレン化合物、酸類など）が機器内に入り、故障や不完
全燃焼防止機能が働く原因になります。



■スプレー類について

機器と同室内でシリコンを含むスプレー（ヘアスプ
レー、静電気防止スプレーなど）を使用しない

→電気部品の故障の原因になります。



■補修用性能部品および補助具について

補修用性能部品および補助具は、当社の純正部品以
外は使わない

→当社の純正部品以外のものを使用した場合の機器の故障、
事故については、当社では責任を負いかねます。



■用途について

給湯・シャワー以外の用途には使用しない

→思わぬ事故の原因になることがあります。



■温泉水や井戸水・地下水の使用禁止

温泉水や井戸水・地下水を使わない
上水道を使用する

→水質によっては機器の破損および水漏れの原因となりま
す。

* 温泉水や井戸水・地下水をお使いに
なると生じた故障についての修理・
補修費用はお客様の負担となります。



必ずお守りください

おねがい

■家庭用製品

この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。

■リモコンを使用の場合の注意

- リモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
- シャワーリモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。

■電源について

凍結予防運転のために電気を使用していますから緊急の場合以外は電源プラグを抜かないでください。

■飲用にお使いのときは

朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水としてお使いください。

■排気出口の周囲

排気出口からの排ガスなどによって加熱されて困るもの（危険物、植物、ペット、プラスチック製のといなど）を置かないでください。

■雷時の注意

雷が発生しはじめたらすみやかに運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。雷による一時的な過電流で電子部品を損傷することがあります。雷が遠ざかったことを確かめてから、電源プラグを差し込んでください。



■停電・断水のときは

停電・断水時は運転を停止しますので、給湯栓を閉めておいてください。（通電・通水後は改めて操作してください。）

*断水後は配管内に空気が入っているためすぐに運転すると空だきのおそれがあります。いったんガス栓を閉めてリモコンの運転スイッチを「切」にした状態で給湯栓を開け、水が出るのを確認してから使用してください。

再通電後のリモコンの表示は、温度表示が42℃になっていますので再度設定し直してください。

■ガス事故防止

使用後はリモコンの運転スイッチを「切」にして、ランプの消灯を確認してください。長期間使用しない場合は、ガス栓も必ず閉めてください。

■水をお使いのときは

機器本体やリモコンの運転スイッチを「切」にして給湯栓側で水を使用することは、故障の原因になりますので避けてください。

水をお使いのときは必ず給水栓側を開いてください。

■設置状態の確認（ご使用前や日常の点検の際のご確認）

長年のご使用で危険な使用環境にならないように下記の点に配慮していただき、安全にご使用ください。

- ①機器は屋内に設置してある。
 - ②機器は堅固に設置してある。
 - ③排気筒は屋外まで延長してある。
 - ④給気が十分に行える場所に設置してある。
 - ⑤機器の排気出口の近辺に窓（隣家の窓も含む）がない。
 - ⑥油煙の多い場所に設置していない。
 - ⑦機器への配管にはガス栓・給水元栓が取り付けられている。
 - ⑧換気扇などからの風が機器の給気に影響を与えない場所に設置してある。
 - ⑨機器の周囲に可燃物がない。
 - 洗濯物などの燃えやすいものがない。
 - 棚の下など落下物の心配がない。
 - ⑩凍結予防のため、給水・給湯配管に保温材を巻く等の措置がしてある。
また、水抜き栓は保温材から出ており水抜き操作できるようになっている。
 - ⑪機器の排気出口を波板などで囲んでいない。（3ページ参照）
- *以上の設置に関し、ご不明な場合は、施工業者までお問い合わせください。

■特監法対象機器

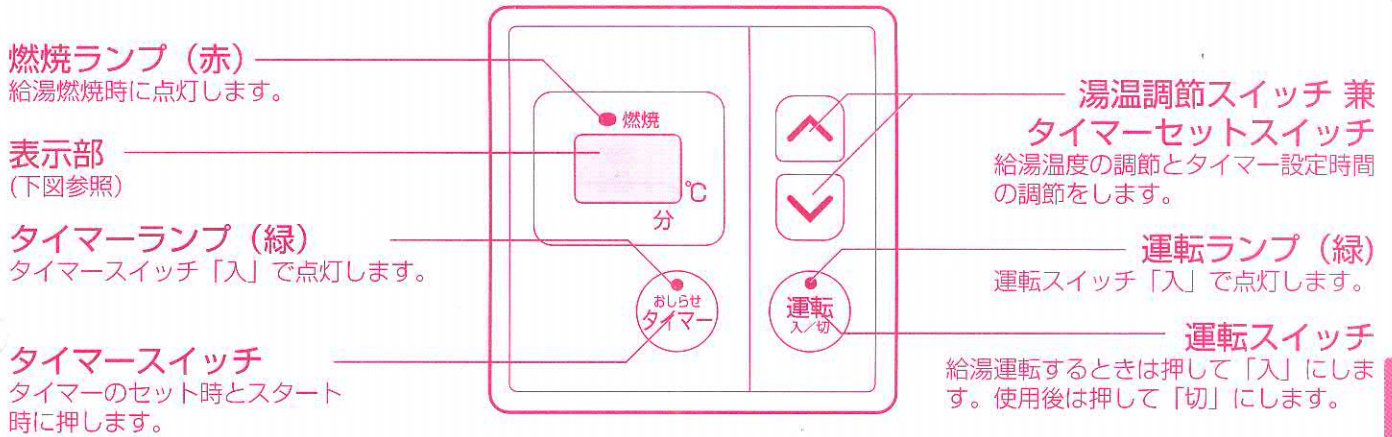
この機器の設置および変更工事は、法律（特定ガス消費機器の設置工事の監督に関する法律）に基づいて行い、工事完了後、器体（機器本体）に法定のステッカー（表示ラベル）を貼り付けることになっておりますので、確認してください。

別売 リモコンのご紹介

●リモコンの表面には抗菌処理が施されております。

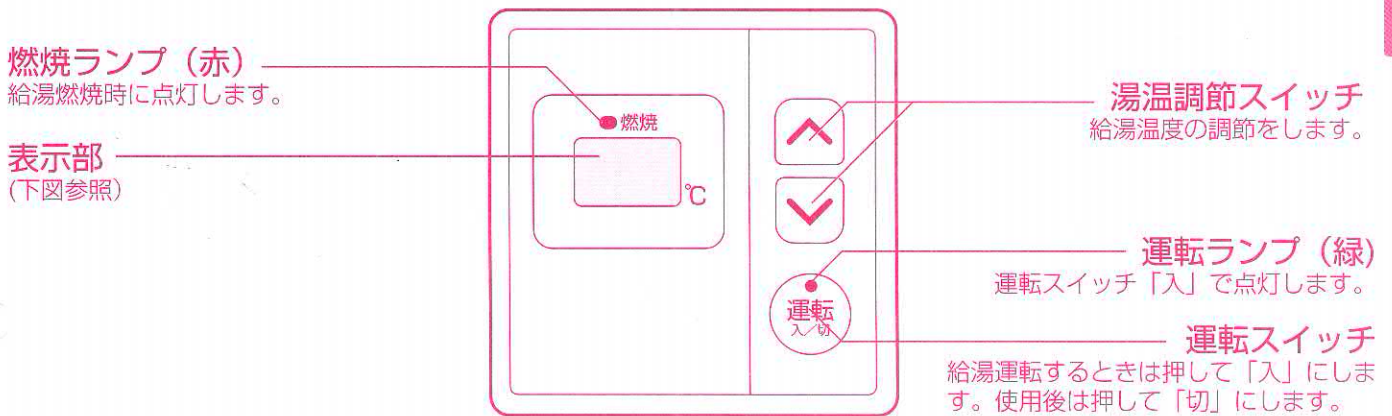
給湯リモコン MC-95

…台所等に取り付けるリモコンです。



シャワーリモコン SC-95

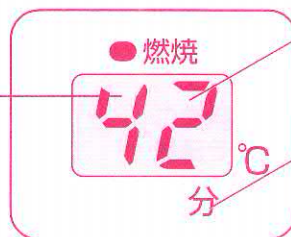
…浴室内に取り付けるリモコンです。



リモコン表示部

給湯設定温度表示 — 給湯温度のめやすが表示されます。(9ページ参照)

タイマー設定時間表示 (給湯リモコンのみ) — タイマー設定時間が表示されます。(11ページ参照)



エラーコード — 機器が正常に作動しないときに切り替わります。(17・18ページ参照)

タイマー表示 (給湯リモコンのみ) — タイマー時間表示中に点灯されます。

…スイッチ音の消しかた、鳴らしかた…

スイッチを押したときのピッという音は消したり、鳴らしたりすることができます。(お買い上げ時や再通電時は鳴るように設定されています。)

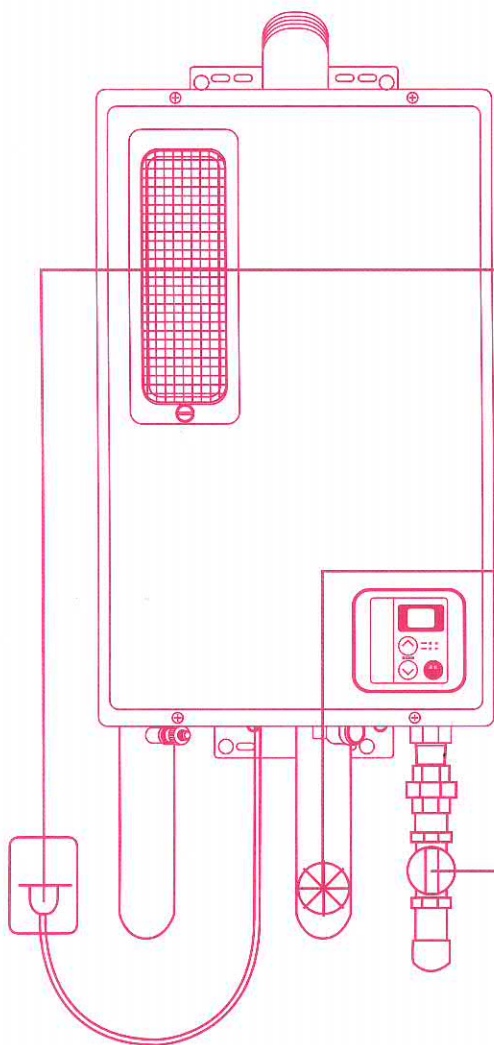
操作

- ① **運転** を「切」(ランプ消灯)にしておく
- ② **↑** を押しながら **運転** を押す

操作する度に、鳴る・鳴らないの設定が切り替わります。操作したリモコンにのみ動きます。

リモコンのご紹介
必ずお読みください

準備と確認



電源プラグをコンセントに
差し込んでください



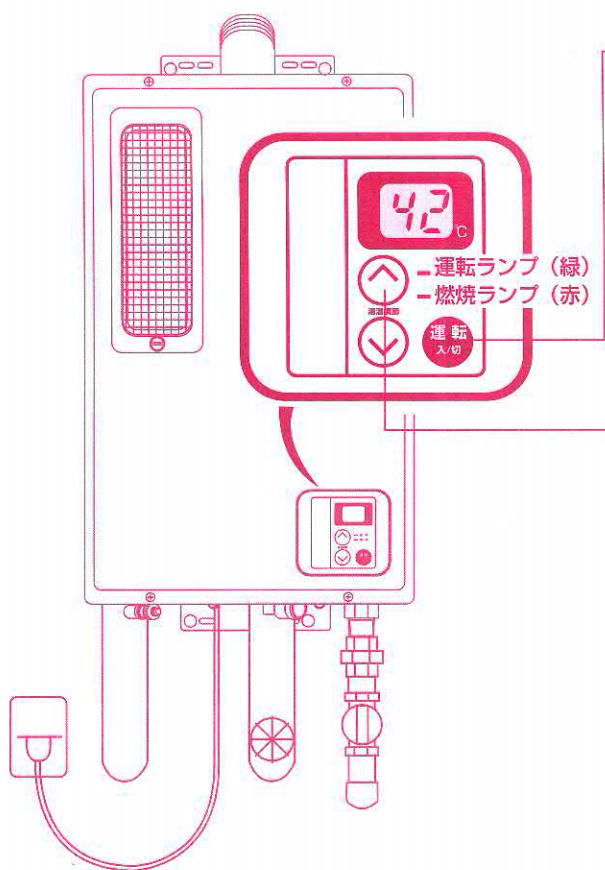
給水元栓を全開にしてください
つまみは左に止まるまで回し、
必ず全開で使用してください。



ガス栓を全開にしてください
必ず全開で使用してください。



本体操作でのお湯の出しかた



運転
入/切

を押す

- 運転ランプ(緑)が点灯します。
- 給湯湯温は、お買い上げ時に設定の42°Cまたは前回使用時に設定の湯温が表示されます。



あつく ぬるく



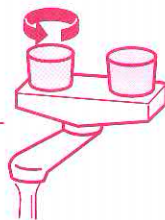
で湯温調節する

給湯湯温調節のめやす

ややぬるめ 適温 ややあつめ あつい
38 39 40 41 42 43 44 45 46 48 50 55 60 70 °C

38~46°Cまでは押し続けると連続的に変わります。それ以降は1回押すごとに48、50、55、60、70°Cと変わります。

* 給湯栓からの出湯温度は設置条件(季節・配管長さ等)で異なります。



給湯栓を開けると
お湯が出ます

- 機器が燃焼すると、燃焼ランプ(赤)が点灯します。

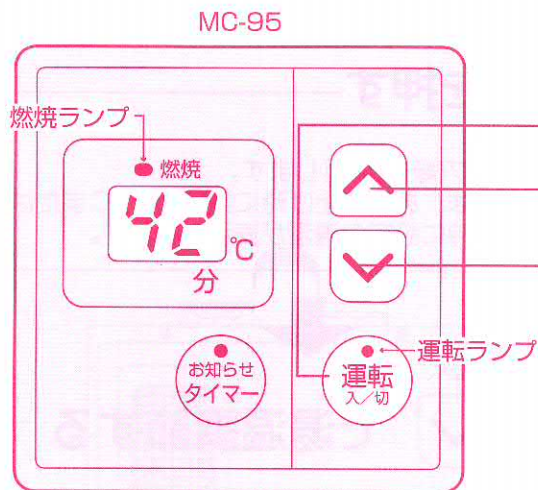
おながい

- 初めてお使いになるときなどはガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。(給湯栓の開閉操作を2~3回繰り返してください。)
- 2ヶ所以上で同時にお湯を使用したり断続的に使用すると湯量・湯温が不安定になることがあります。
- 運転スイッチ「切」時にモーター音がすることがあります。
- 給湯湯温を70°Cに設定した後で、本体操作およびリモコンの温度表示 \square 70が消えたり、他の表示が出るような操作をした場合、給湯温度は安全のため60°Cに切り替わります。

ご使用後は運転スイッチを押して「切」にしてください。運転ランプが消灯します。

準備と確認
本体操作でのお湯の出しかた

リモコン操作でのお湯の出しかた



給湯リモコンでお湯の出しかたを紹介しますが、シャワーリモコンも同じ操作方法です。運転スイッチの「入」「切」はそれぞれのリモコンで行ってください。

運転入切を押す

- ピピッと鳴り、運転ランプ(緑)が点灯します。
- 給湯湯温は、お買い上げ時に設定の42℃または前回使用時に設定の湯温が表示されます。



あつく ぬるく



で湯温調節する

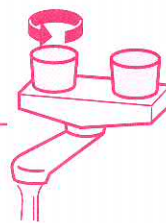
- ピッと鳴り、湯温が変わります。
- 42℃設定時はピピッと鳴ります。
- 60℃、70℃設定時はピピピッとなって高温注意をお知らせします。

給湯湯温調節のめやす

ややぬるめ	適温	ややあつめ	あつい
38 39	40 41 42 43	44 45 46 48 50	55 60 70 °C

38~46℃までは押し続けると連続的に変わります。それ以降は1回押すごとに48、50、55、60、70℃と変わります。

* 給湯栓からの出湯温度は設置条件(季節・配管長さ等)で異なります。



給湯栓を開けるとお湯が出ます

- 機器が燃焼すると、燃焼ランプ(赤)が点灯します。

おねがい

- 初めてお使いになるときなどはガス配管中に空気が入っていて点火しないことがあります。(給湯栓の開閉操作を2~3回繰返してください。)
- 2ヶ所以上で同時にお湯を使用したり断続的に使用すると湯量・湯温が不安定になることがあります。
- 給湯湯温を70℃に設定した後で、本体操作およびリモコンの温度表示「70」が消えたり、他の表示が出るような操作をした場合、給湯温度は安全のため60℃に切り替わります。

ご使用後は運転スイッチを押して「切」にしてください。ピーと鳴り、運転ランプが消灯します。

リモコンが優先のおはなし

リモコン（給湯リモコン、シャワーリモコン）を取り付けますとリモコン使用中は、リモコンが優先し、機器本体では湯温を変えられないしくみになっています。

（例）シャワーリモコンを設置の場合



給湯リモコン・シャワーリモコン両方設置の場合には、シャワーリモコン使用中はシャワーリモコンが優先し、給湯リモコンでは湯温を変えられないしくみになっています。この場合も、上図と同じように、給湯リモコンの温度表示が消えてシャワーリモコン優先をお知らせします。それぞれの優先関係は右表のようになっています。

警告

シャワーリモコンがある場合、お風呂でお湯を使うときは必ずシャワーリモコン（優先）を使用する → 勝手に温度を変えられて、やけどのおそれがあります。

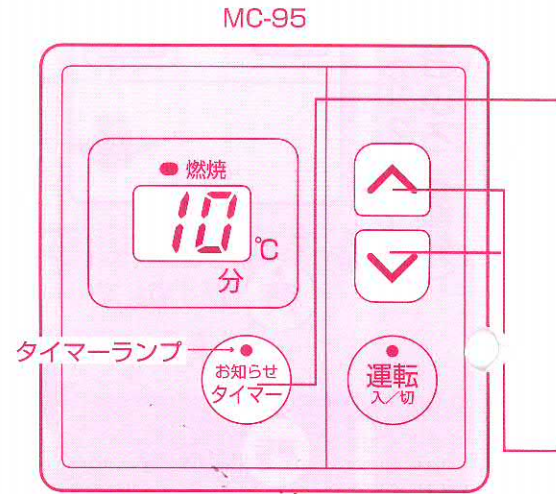
湯温調節できる（優先）側	湯温調節できない側
シャワーリモコン 	機器本体 * 機器本体で湯温調節したいときはシャワーリモコンを「切」にしてください。
給湯リモコン 	機器本体 * 機器本体で湯温調節したいときは給湯リモコンを「切」にしてください。
シャワーリモコン 	給湯リモコン・機器本体 * 給湯リモコンで湯温調節したいときはシャワーリモコンを「切」、機器本体で湯温調節したいときはシャワーリモコンと給湯リモコンを「切」にしてください。

リモコンが優先のおはなし
リモコン操作でのお湯の出しかた

給湯リモコンのタイマーの使いかた

給湯リモコンは便利なタイマー付です。


- *タイマーはお知らせ機能だけです。
- *タイマー終了で給湯は自動停止しません。



設定した時間が経過すると、“ピピピッ”でお知らせします。お風呂のお湯はり時間はもちろん、パスタやそうめんのゆで上がり時間など、奥様のアイデア次第で使いみち、いろいろです！



●この機能は運転スイッチの「入」「切」に関係なく使用できます。

*  を押してから次のスイッチを押すまでが15秒以内に行われないとタイマーは設定できません。15秒以内に行われなかった場合は、最初からやり直してください。

 **を押す**

●ピッと鳴り、前回使用時に設定の時間が表示され、タイマーランプ（緑）と「分」が点灯します。

15秒以内

ふえる  へる  **で時間を設定する**


●ピッと鳴り1~99分まで1分ずつ変わります。
●押しつづけると連続的に変わります。


15秒以内

 **をもう一度押すと、
タイマースタート**

●ピピッと鳴り、タイマーランプが点滅します。

**タイマーが終了すると、15
秒間"ピピピッ"でお知らせ**

●ピピピッを止めるには  を押してください。
●ブザー終了後、表示は「切」の状態になります。
(運転スイッチが「入」になっていると、給湯表示に戻ります。)

 運転スイッチが「入」になっているとタイマー設定後、給湯表示に戻ります。



タイマーの残り時間をしりたいとき



タイマーを途中で止めるには

運転スイッチ「切」のとき



運転スイッチ「入」のとき



給湯リモコンのタイマーの使いかた

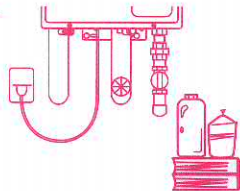
点検とお手入れ

⚠️ 注意

- 機器を安全・快適にお使いいただくために日常の点検・お手入れは定期的に必ず行ってください。そのときは、機器本体とリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓を閉め、機器が冷えてから行ってください。
- お手入れの際、指先には十分注意してください。

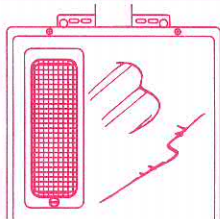
点 検

危険な使用環境になっていませんか？



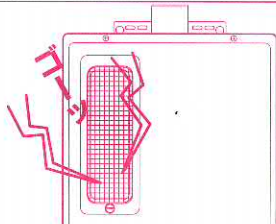
長年のご使用で、危険な使用環境にならないように、5ページの「設置状態の確認」に従った点検を行っていただき、常に安全環境作りに心掛けてください。

外観に異常はありませんか？



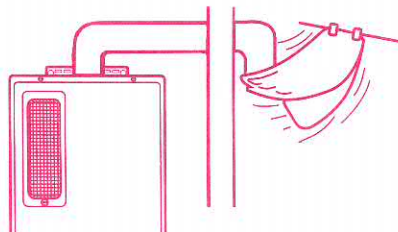
塗装面にへこみがあるときや機器が変色している場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマに点検を依頼してください。

運転中に異常音は聞こえませんか？



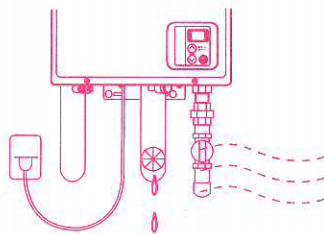
お買い上げの販売店かお近くのパロマに点検を依頼してください。

給気口・排気出口をふさいでいませんか？



機器の停止や異常過熱の原因になります。給気口や排気出口をふさがないでください。

機器や配管からのガス漏れ・水漏れはありませんか？

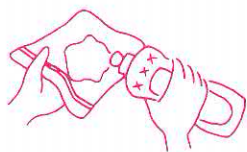


ガス漏れのときは、ただちに使用を中止し、2ページの「ガス漏れ時の使用厳禁」に従ってください。水漏れがある場合は、施工業者に修理を依頼してください。特に、地震、火災、雪・水害などの後、再びお使いになる前には、必ずお買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検を依頼してください。

お手入れ

●機器外装・リモコン

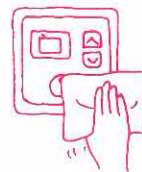
①水気をしぼった布に
台所用中性洗剤を含ませ、



②軽くふき、



③乾いた布で洗剤分と水気を
十分ふきとります。



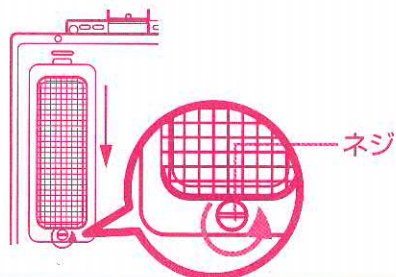
●給気フィルター

*給気フィルターは月に1回程度、掃除をしてください。

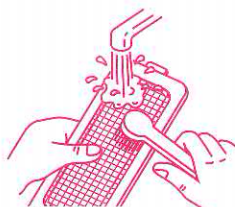
給気フィルター表面のほこりやごみを掃除機で吸い取ってください。変形・破損の原因となりますので、たたくほこりを落とすことはしないでください。汚れがひどい場合は給気フィルターを取り外して水洗いしてください。

水洗いする場合

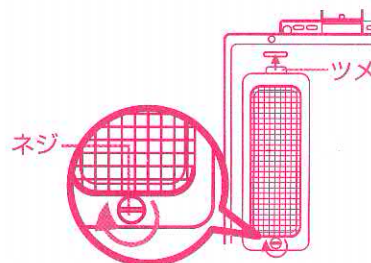
①ネジをゆるめて、給気
フィルターを下方に取
り外します。



②水洗いはやわらかいブラ
シなどを使って金網に強
い力をかけないようにし
ます。



③水洗い後は必ず乾燥させてから
元の位置に（給気フィルターの
ツメを機器にはめて、ネジを締
める）取り付けてください。



おねがい

- 浴槽、洗面台もこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石鹼などに含まれる脂肪酸とが反応し、青く変色することがあります。
- 機器本体をたわしやブラシなどでこすらないでください。
- 中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、みがき粉、スチールウールなどは使用しないでください。表面がキズつきます。また、レンジクリーナーなどのアルカリ性洗剤は塗装がはがれるおそれがあります。
- 機器外装のお手入れの際、銘板と本体表示をはがさないでください。
- リモコンに水(湯)を直接かけて洗わないでください。
- 本体やリモコンは子供がいたずらしないように注意してください。
- 点検・お手入れ後は、給湯栓を開け機器が正常に作動するかどうか確認してください。
- 故障または破損したと思われる場合は使用しないでください。
- 故障したときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご相談ください。お客様自身での修理は絶対に行わないでください。

定期点検のおすすめ

機器のご使用に支障がなくても、2年に1度程度(使用頻度の高い場合には1年に2回程度)にバーナや各部の作動が“正常”かどうか点検をするのが安全で長期間使用していただくための“ひけつ”です。お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご相談のうえお申しつけください。(有料)

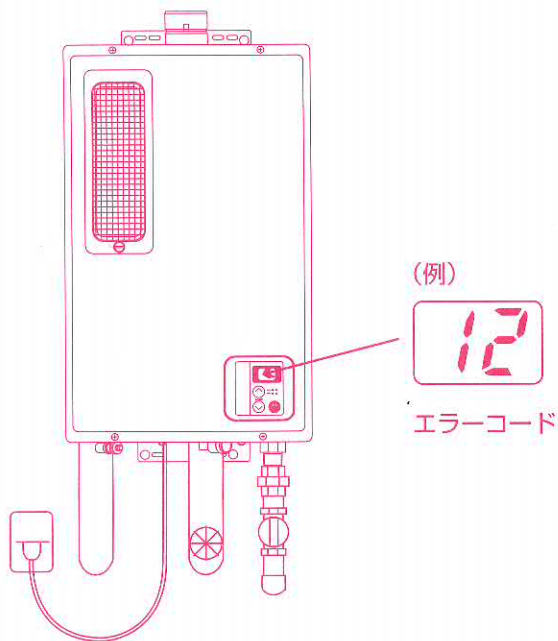
故障かな？と思ったら

エラーコードが表示

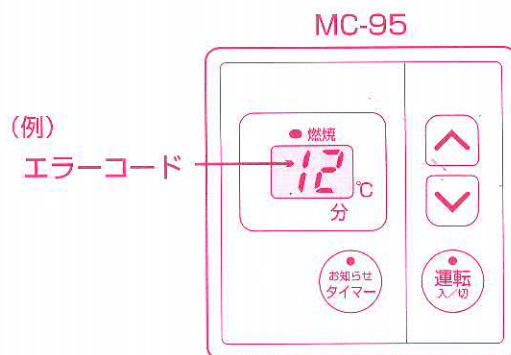
故障かな？と思ったら、エラーコードが表示されていないか確認します。
給湯栓は開いたままにしておきます。

エラーコードはここに表示されます。

機器本体



リモコン〈別売〉



エラーコードが表示されたら・・・17・18ページの処置を行ってください。

されていない場合

下記のことをお調べになってもなお不具合のある場合やおわかりにならない場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでお問い合わせください。

症 状	原 因 と 処 置 (参照ページ)
給湯栓を開けても お湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●給水元栓の開きが不十分→給水元栓を全開にする ●給湯栓をしぼりすぎている→給湯栓をもっと開ける (流水量が少ないと消火します。) ●凍結している→凍結がとけるまで待つ (19、20ページ) ●断水・停電している→通水・通電するまで待つ (5ページ) ●機器本体またはリモコンの運転スイッチが「入」になっていない →運転スイッチを「入」にする (8、9ページ) ●使い始めは給湯配管内の冷水を追い出すまでしばらくお湯は出ません。 ●機器から蛇口までの距離が長いと、お湯が出てくるまでに時間がかかることがあります。
低温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●湯温調節が不適切→操作方法に従う (8~10ページ) ●給水元栓が十分開いていない→給水元栓を全開にする ●水温が高い夏期などに少量のお湯を得ようとすると、湯温が高くなる ことがあります。給湯栓をもっと開けて湯量を多くすれば、湯温は安定します。
高温のお湯が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ●湯温調節が不適切→操作方法に従う (8~10ページ) ●給湯栓を全開にしている→給湯栓をもう少ししぼる ●ガス栓の開きが不十分→ガス栓を全開にする
途中で水になる	<ul style="list-style-type: none"> ●ガス栓の開きが不十分→ガス栓を全開にする ●給水元栓の開きが不十分→給水元栓を全開にする ●停電している→通電するまで待つ (5ページ) ●給湯栓をしぼりすぎている→給湯栓をもっと開ける (流水量が少ないと消火します。) ●不完全燃焼防止機能が働いている (18ページ)
水抜き栓兼安全弁から ときどき水滴が落ちる	<p>機器内に高い圧力が生じた場合、安全弁の働きにより水抜き栓からときどき水が落ちることがありますが水漏れではありません。(床が濡れて困るときは、付属のビニールホースで支障のないところへ排水してください。)</p>
お湯が白く 濁って見える	<p>水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることによって細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダー等の泡と似た現象であり、汚濁とは違い無害です。</p>
排気出口から白い煙 のようなものが出る	<p>外気温が低いときに、排気ガス中の水蒸気が白く見えますが故障ではありません。</p>
給湯停止後も ファンが回転している	<p>再使用時にお湯を早く出すためです。しばらくすると停止します。</p>

故障かな？と思ったら

エラーコードが表示

エラーコードが表示されたら

- ①給湯栓を閉め、機器本体およびリモコンの運転スイッチを「切」にする。
5分ほど待ってから、再び、本体およびリモコンの運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開ける。
- ②それでもなおエラーコードが表示される場合
 - 1.下記以外のエラーコードが表示される場合は③へ。
 - 2.下記のエラーコードが表示される場合は、給湯栓を閉め、機器本体およびリモコンの運転スイッチを「切」にする。下記の処置をし、再使用する。
それでもエラーコードが表示される場合は③へ。
- ③機器本体およびリモコンの運転スイッチを「切」にし、ガス栓、給水元栓を閉めた後、お買い上げの販売店かお近くのパロマまで点検・修理を依頼してください。
このとき作業を円滑に行うために「エラーコード」の表示をお知らせください。

エラーコードは「11」「12」等の2桁の数字と「-0」「C2」等の記号が交互に表示されます。

エラーコード	原因	処置
	機器を1時間連続使用すると、自動的に燃焼を停止するしくみになっている	一旦給湯栓を閉める (再度開ければ使用できる)
	ガス栓の開きが不十分	ガス栓を全開にする
	LPガスがなくなりかけている (LPガス使用の場合)	ボンベを交換する
	給湯栓を絞りすぎている	給湯栓をたくさん開けて湯量を増やす
	ソーラーシステムに接続している	ソーラー接続の場合はすぐに安全装置が働いてしまうため、湯温を「高温」に設定して混合水栓で水を混ぜてお使いください。
	水抜き後の再使用時の順番が違っている	20ページ「水抜き後の使いかた」参照
	給気フィルターが取り付けられていない、またはしっかりと固定されていない	14ページ「お手入れ」参照



されている場合

■不完全燃焼防止機能が働いたとき

機器が不完全燃焼するような状態になると、正常な燃焼を保つように不完全燃焼防止機能が働きます。正常な燃焼が保てなくなると、自動的にガスを止め燃焼を停止します。

次のエラーコードが表示されたら、機器が使用できる場合でも給湯栓を閉め、すみやかに処置してください。

給湯温度表示のときでも燃焼ランプ（赤）と運転ランプ（緑）が同時点滅しているときは、不完全燃焼するような状態が起き始めています。下記エラーコード「05」の処置をしてください。

エラーコード	原因	処置
 <p>60秒ごとに「ピー・ピー・ピー」とブザーが鳴る。</p> <p>（不完全燃焼するような状態が進行しています。）</p> <p>* 給湯栓を閉めればブザーは止まります。</p>	<p>機器の給気口・排気出口あるいは室内の換気口をふさいでいる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●機器の給気口・排気出口あるいは室内の換気口をふさいでいるものを取り除く ●給気口に油・ほこりが付着している場合は、布等でふき取る
	<p>長時間ストップ・ファンヒータなどの器具と同じ部屋で使用し、空気が汚染されている</p>	<p>窓や換気口をあけて、部屋の空気を入れ換える</p>
	<p>レンジフードや換気扇が強すぎて、機器の給気が不足している</p>	<p>レンジフードなどの換気を「弱」にする</p>
	<p>機器が湯気を多量に給気し、空気が不足している</p>	<p>湯気が機器に直接あたらないようにする</p>
 <p>20秒間「ピー」と鳴る</p>	<p>給気フィルターがつまっている</p>	<p>給気フィルターを掃除する（14ページ「お手入れ」参照）</p>
<p>再使用したときに同じ症状が出る場合は修理が必要ですので、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。</p>		

故障かな？と思ったら

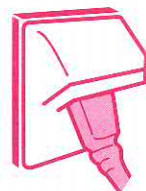
凍結を防ぐには

冬期には給水、給湯配管の水が凍結し、破損事故がおこることがあります。
このような事故を防止するため、次のような処置をおとりください。

① 凍結予防装置

この機器には、凍結予防ヒータが組み込まれていますので、機器本体に電気が供給されているかぎり、無風状態で外気温マイナス20℃程度まで機器内の凍結を予防できます。

凍結予防のため、電源プラグは抜かないでください。



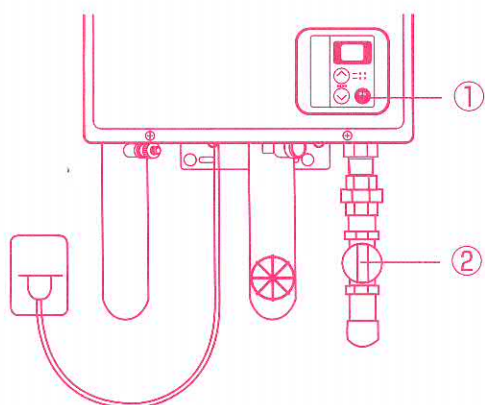
おねがい

- 機器内は保温しますが、配管・バルブ類の凍結予防はできませんので配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。
- 凍結予防ヒータが有効なのは無風状態で外気温マイナス20℃程度までです。気象状況により「②通水による方法」「③機器内の水を抜く方法」で凍結による破損防止の処置を行ってください。

② 通水による方法

機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結防止もできます。

- ①運転スイッチを「切」にする。
リモコンがある場合は、リモコンの運転スイッチも「切」にしておいてください。
- ②ガス栓を閉める。
- ③給湯栓を少し開けておく。
流量が不安定になるため、30分後にもう一度流量を確認してください。



おねがい 寒い日は多めに水を流してください。

③ 機器内の水を抜く方法

① 運転スイッチを「切」にする。

リモコンがある場合は、リモコンの運転スイッチも「切」にしておいてください。

② ガス栓を閉める。

③ 運転スイッチを「切」にしてから約10秒経過後、電源プラグを抜く。

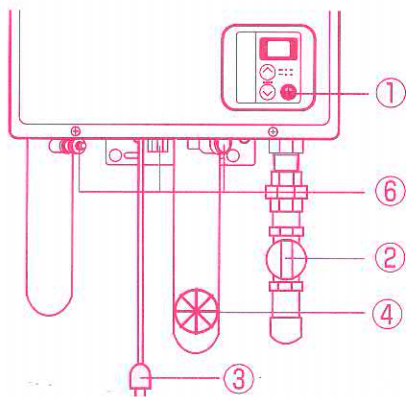
④ 給水元栓を閉める。不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓を全開する。

⑤ 全ての給湯栓を開ける。

⑥ 床をぬらさないように容器で受け、水抜き栓（3か所）をはずす。

（約620c.cの水が排出されます。）

●再度使用するまでこのままにしておきます。



水抜き後の使いかた

① 水抜き栓（3か所）を閉めます。

② 給水元栓（または不凍栓）を開け、給湯栓から水が出るのを確かめてから、いったん水を止めます。

③ 7ページの「準備と確認」から始めます。

*再使用時にまず、上記の操作を行わないとエラーになる場合があります。

おねがい

配管・バルブ類の凍結予防はできませんので、配管は水入口、湯出口まで保温材でおおうなどして凍結予防してください。

凍結したときは

- 凍結すると、機器の破損・異常をおこし、水漏れや空だきなどのおそれがあります。
- 凍結したときは、とけるのを待ち、水漏れや作動に異常がないかを確認してから、お使いください。
- 凍結防止せずに凍結して、機器を損傷させたり、凍結による水漏れにより床・壁等を汚した場合の修理・補修費用はお客様の負担となります。

仕様

*本仕様は改良のためお知らせせずに変更することもあります。

品名	下記「品名」参照	電源	使用電源	AC100V(50Hzまたは60Hz)
型式名	下記「型式名」参照	消費電力	消費電力	下記「消費電力」欄参照(凍結予防ヒータ…64W)
種類	給湯方式	接続	電コードの長さ	1.5m
	給排気方式		給湯	R 1/2 (15A)
設置方式	屋内壁掛式	給水	R 1/2 (15A)	
外形寸法	高さ565×幅350×奥行130mm	ガス	下表「ガス接続」欄参照	
質量(本体)	16kg	付属品	ビニールホース	
点火方式	放電点火式	別売品	配管カバー、給湯リモコンMC-95、ケーブル、シャワーリモコンSC-95	
給湯温度制御	比例制御		不完全燃焼防止機能、 炎検出安全装置、過熱防止装置、 過電流防止装置、空だき防止装置、 沸騰防止装置、過圧防止安全装置、 凍結予防装置(電気ヒータ)	
最低作動水量	2.5ℓ/分			
使用水圧	80~1000kPa (0.8~10.0kgf/cm ²)			
最低作動水圧	10kPa (0.1kgf/cm ²)			

品名	PH-10CWQFS(F)・PH-10CWQHFS(F)・PH-10CWQFS						
型式名	PH-10CWQFS(F)・PH-10CWQFS(F)-1・PH-10CWQFS(F)-4 PH-10CWQHFS(F)・PH-10CWQHFS(F)-1						
使用ガス (ガスグループ)	ガス消費量 kW(kcal/h)	出湯量(最大) ℓ/分			消費電力 (50Hz/60Hz)	ガス接続	
		25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇			
都市ガス用	L1(6B,6C,7C用)	6B,7C標準	21.2(18200)	(9.6)	6.0	4.3	43W/43W R 1/2(15A)
		6C標準	22.1(19000)	(10.0)	6.3	4.5	
	L2(5A,5AN,5B用)	5A,5B標準	—	—	—	—	
	L3(4A,4B,4C用)		19.2(16500)	(8.8)	5.5	4.0	
	6A		—	—	—	—	
	5C		22.1(19000)	(10.0)	6.3	4.5	
	12A		20.6(17700)	(9.3)	5.8	4.2	
	13A		22.1(19000)	(10.0)	6.3	4.5	
LPガス用(kg/h)		22.1(1.58)	(10.0)	6.3	4.5		

品名	PH-16CWQFS(F)・PH-16CWQHFS(F)・PH-16CWQFSL(F) PH-16CWQHFS(F)・PH-16CWQFSL						
型式名	PH-16CWQFS(F)・PH-16CWQFS(F)-1・PH-16CWQFS(F)-2・ PH-16CWQFS(F)-4・PH-16CWQHFS(F)・PH-16CWQHFS(F)-1・PH-16CWQHFS(F)-2						
使用ガス (ガスグループ)	ガス消費量 kW(kcal/h)	出湯量(最大) ℓ/分			消費電力 (50Hz/60Hz)	ガス接続	
		25℃上昇	40℃上昇	55℃上昇			
都市ガス用	L1(6B,6C,7C用)	6B,7C標準	33.1(28500)	(15.2)	9.5	6.9	60W/60W R 3/4(20A)
		6C標準	34.9(30000)	(16.0)	10.0	7.2	
			☆33.1(28500)	(15.2)	9.5	6.9	
	L2(5A,5AN,5B用)	5A,5B標準	31.4(27000)	(14.4)	9.0	6.5	
	L3(4A,4B,4C用)		31.4(27000)	(14.4)	9.0	6.5	
	6A		34.9(30000)	(16.0)	10.0	7.2	
	5C		33.7(29000)	(15.5)	9.7	7.0	
	12A		32.6(28000)	(14.9)	9.3	6.7	
13A		34.9(30000)	(16.0)	10.0	7.2		
LPガス用(kg/h)		34.9(2.5)	(16.0)	10.0	7.2	R 1/2(15A)	

*PH-16CWQFS(F)-2・PH-16CWQHFS(F)-2のL1(6B,6C,7C用)6C標準のガス消費量は☆印の段になります。

*出湯量の()内の数値は、混合水栓で湯水を混合させた場合の計算値です。
(品名 PH-10CWQFS(F)・PH-16CWQFS(F)・PH-16CWQFSL(F)のみ)

保管とアフターサービス

保管（長期間使用しないとき）

水を抜きます。（「凍結を防ぐには」20ページ参照）

サービス（点検・修理）を依頼されるとき

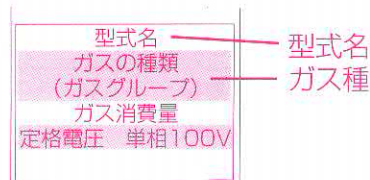
点検・修理を依頼されるとき

15ページ～「故障かな?と思ったら」を見てもう一度確認し、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。

なお、修理のご依頼は、【電話】0120-193-860でも24時間受付いたしますので、ご利用ください。

☆アフターサービスをお申しつけのときは次のことをお知らせください。

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 現象(できるだけ詳しく…エラーコード等)
- 型式名(銘板表示のもの)
- ご購入日・ガス種
- 道順・目標



受付時間	平日 9:00～18:30 土曜日・日曜日・祝日 9:00～17:00 (修理受付のみ)		
	ご相談窓口	住所	TEL
北海道サービスコールセンター	〒001-0033 札幌市北区北33条西7丁目1-1	011-726-2822	011-736-7374
東北サービスコールセンター	〒983-0041 仙台市宮城野区南目館20-10	022-239-1848	022-238-0838
関東サービスコールセンター	〒153-0042 東京都目黒区青葉台1-28-9越藤ビル2F	03-3719-4633	03-3715-2722
中日本サービスコールセンター	〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6-23	052-824-5188	052-824-5385
近畿サービスコールセンター	〒550-0013 大阪市西区新町3-13-20パロマアワザビル2F	06-6534-6751	06-6534-6755
中四国サービスコールセンター	〒732-0804 広島市南区西蟹屋3丁目8-12	082-262-8341	082-263-2400
九州サービスコールセンター	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-9-13	092-472-0924	092-471-8400

*住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承ください。

補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後、7年間（BL認定品は10年間）保有しております。

ガスの種類が変わるとき

ご贈答、転居等によりガスの種類が変わるときは、お買い上げの販売店かお近くのパロマまでご連絡ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

製造年月について

製造年月は本体貼付けの銘板でお確かめください。



その他ご不明の点は

お買い上げの販売店かお近くのパロマまたは「お客様相談室」までご連絡ください。

パロマお客様相談室

〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号

TEL 052-824-5145

保証書

品名	ガス瞬間給湯器
----	---------

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はおお客様の正常な設置・使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店かお近くのパロマが無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの住所がご依頼できない場合には、お近くのパロマへご相談ください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 取扱説明書によらないでご使用になったり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
 - (ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輛、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
 - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - (ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
 - (ト) 本書の提示がない場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)
- 本書の発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。



お客様	お名前	様	お買い上げ年月日	年	月	日	
	ご住所	〒		保証期間	お買い上げ日から1年間		
	お電話				BL認定品の保証期間	本体	お買い上げ日から2年間
販売店	店名		熱交換器	お買い上げ日から3年間			
	住所						
	電話番号						

株式会社 **パロマ**

〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号
TEL 052 (824) 5145



修理記録

年月日	修理内容	サービス員 ㊟

* この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店かお近くのパロマにお問い合わせください。
* 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。